

日刊 動労千葉

85. 11. 19
No. 2093

国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八（動力車会館）
（鉄電）二九三五・六（公衆）〇四七二（二二）七二〇七

!! 29 首都圏をぶっめぐる連帯波

動労千葉組合員・家族五百名を先頭に、 三千四百名結集し、戦陣突入宣言

11月17日 全国鉄
労働者集会
報告

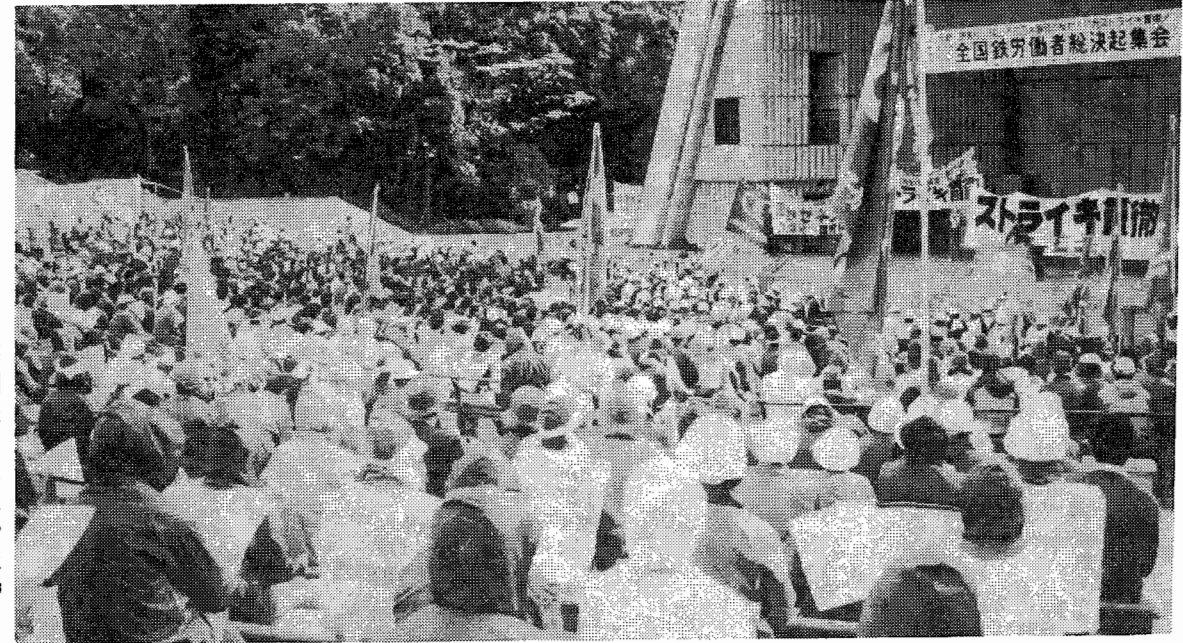
動労千葉主催の国鉄「分割・民営化」阻止・十万人首切り反対・十一月ストライキ貫徹・中曽根打倒、11・17全国鉄労働者総決起集会が東京・日比谷野音をうめつくす三千四百名の国鉄労働者・市民の結集のもと開催され、動労千葉は十一月二十九日、首都圏をゆるがす怒りの第一波ストライキに決起することが高らかに宣言されるとともに、全国の労働者の力で必ず動労千葉を支援・防衛することが確認された。全組合員は、打って一丸となって11・29へつき進め。

「動労千葉を守り、全国から」

「山に続くこう」——各界から
連帯・決意——

動労千葉の組合員・家族五百名を先頭に、国労をはじめとする全国の労働者二、三千四百名の熱気でうずめつくされた集会は、十二時三〇分、水野副委員長の力強い主催者代表あいさつではじまった。冒頭、連帯のあいさつにたった動労千葉支援共闘会議の浅田光輝氏、三里塚反対同盟事務局長の北原鉦治氏は、それぞれ動労千葉のストライキ支援・防衛に全力で起つことを明らかにした。

続いて「動労千葉スト支援一億円基金」の呼びかけ人を代表し、特別報告にたった埼玉大学教授・鎌倉孝夫氏は、「動労千葉の決起は、必ず全国の労働者に共感を与えずにはいない。一億円基金を必ず実現し、動労千葉を守りぬこう」と訴えられた。



山本力一横断幕先頭に国鉄本社抗議都心デモへ

さらに、全造船機械石川島分会委員長の佐藤芳夫氏、北富士忍草母の会・天野事務局長、東京実行委員会・長谷川英憲氏、関西新空港反対・淡路町空港反対同盟事務局長の安藤氏、東灘区住民の会の白石氏、婦人民主クラブ全国協議会の西村綾子さん、全通空港支部元書記長・岩本氏、全金本山労組の八重樫委員長、闘う学生から熱い連帯のあいさつをうけた。

「目にももの見せる怒りのストへ、」——中野委員長が断固たるスト突入宣言——

満場の拍手の中、基調報告にたった中野委員長は、「われわれは、中曽根の攻撃を断固うけてたつ。ストライキで敵に目にもものを見せてやる。十一月二十九日、総武緩行・快速を中心に首都圏をガタガタにする闘いに起つ。全国の国鉄労働者がこれにつづけ」と断固たる檄を發した。ただちに動労千葉の決意表明にうつ

全組合員・家族の強固な団結で組織破壊攻撃を粉碎せよ！